

プラスチック 3 R 推進事業

1 事業の概要

外国政府による廃プラスチックの輸入規制や、海洋プラスチックごみによる環境汚染問題等により廃プラスチックの排出抑制、適正処理が求められている。

廃プラスチックの削減のためには、県民及び事業者の主体的な取組が必要であること、排出事業者へのプラスチック 3 R の情報提供が必要であることから、本事業を実施する。

2 令和 4 年度実績

①プラスチック 3 R 宣言事業所

県内の事業所に、従業員のマイボトル持参等や事業に伴う廃プラスチックの削減（例：プラスチック製品の不使用や、リユース、異なる素材の製品に切替え）など、プラスチック製品の 3 R を宣言し取り組んでもらう。

宣言を行った事業所には登録証を交付するとともに、取組を行っていることを従業員・来客にアピールできる資材（例：のぼり旗、ステッカーなど）を配布するとともに、宣言した事業所及び取組内容を HP で公開している。

②プラスチック 3 R に関する広報

プラごみ削減の優秀な取組等を取りまとめたパンフレットを増刷し、県内の環境イベント等で配布するとともに、各種媒体を利用して広報を行った。



③ワンウェイプラスチック削減キャンペーン

3 R 等に比較的関心の薄い若い世代を中心に県民への啓発を行うため、若い世代への高い啓発効果が期待できるファジアーノ岡山と連携してキャンペーンを実施した。

○令和 4 年 9 月 10 日（土）ホームゲーム

- ・ファジフーズ（飲食物）容器等の転換
飲料容器：プラ製⇒紙製
スプーン：プラ製⇒木製
ストロー：プラ製⇒竹製
箸 袋：プラ製⇒紙製
- ・ステージイベント（クイズ大会）
- ・展示ブースの設営
- ・入場者へハンドブック等の配布 など

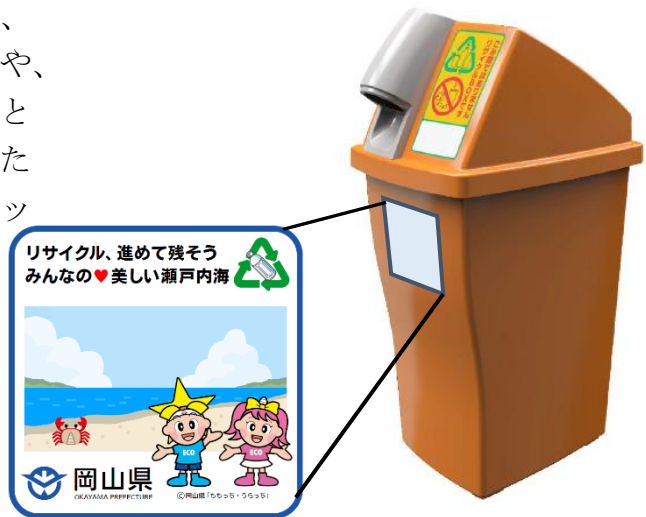


○その他

- ・コラボ動画を作成し、ホームゲーム時に大型ビジョンにて放送
(9/17 長崎戦入場者数 8,321 人、9/25 仙台戦入場者数 11,661 人)
- ・YouTube ファジアーノ岡山公式チャンネルへ掲載
- ・メルマガ登録者（約 2 万人）へメルマガ配信

④新機能リサイクルボックスの設置

自動販売機横のリサイクルボックスには、飲料容器以外の異物が約3割混入することや、周辺へのごみの散乱が問題となっていたことから、(一社)全国清涼飲料連合会が開発した投入口が下向きとなっているリサイクルボックスを利用者が多い県有施設に設置した。
(7カ所57台)



オリジナルステッカー貼付

3 担当部署

環境文化部循環型社会推進課資源循環推進班